

Tsurugaoka Museum,
Kamakura

JAPANESE

鶴岡八幡宮の季節展

2025.10.11 SAT ▶ 2026.2.1 SUN



— 文様と美 —

Seasonal Exhibition at TSURUGAOKAHACHIMANGU

PATTERN

開館時間/午前10時～午後4時30分〈入館は閉館30分前まで〉

休館日/月曜日〈月曜祝日の際は翌平日/12月29日(月)～1月6日(火)〉 観覧料/一般600円 小中学生300円

Opening hours / 10:00-16:30 <Last admission 16:00> Closed on Mondays <open if Monday is a national holiday and closed on the following day / December 29 (Mon) - January 6 (Tue)>

Admission / Adults-600yen, Elementary & Jr. High Students-300yen



鎌倉文華館
鶴岡ミュージアム
Tsurugaoka Museum, Kamakura

鶴岡八幡宮の季節展 — 文様と美 —



- 1 『沃懸地雛菊螺鈿時絵手箱(複製)』北村昭斎
- 2 『菊文大香合』室町・桃山時代
- 3 『東海道五十三次 川崎』天保年間(1831~1845) 溪斎英泉
- 4 『時姫装束』ワダエミ

鎌倉に息づく悠久の歴史は、源頼朝から大きく動き出し、その後も中世を駆け抜けた将軍や時代を彩った文豪たちが足跡を残していきました。その物語を次世代に語り継ぐため、当館では鎌倉をテーマに歴史や文化、今日まで守り育まれてきた豊かな自然などを紹介し、それぞれの社寺や史蹟、文化施設に赴くための情報発信の拠点として活動を行っております。

『鶴岡八幡宮の季節展 — 文様と美 —』は、当宮が所蔵する様々な工芸品や日本画の中から、伝統文様に焦点を当てた展示を行います。現代まで伝わる文様の一つ一つには「長寿」「夫婦円満」「出世」など、様々な祈りが秘められています。それぞれの文様に込められた意味や由来を知ること、文様を纏い、愛用してきた日本人の伝統精神に思いを馳せていただきたく存じます。

また、かつて当宮の石段脇にたたずんでいた大銀杏の倒伏から今年で15年目となりました。今もなお鶴岡八幡宮の象徴としてたくましく生き続ける銀杏のかつての姿もご紹介いたします。

鶴岡八幡宮の季節展 — 文様と美 —

2025年10月11日[土] - 2026年2月1日[日]

開館時間：午前10時 - 午後4時30分 (入館は閉館30分前まで) 休館日：月曜日 月曜祝日の際は翌平日 12月29日(月) - 1月6日(火)

観覧料：一般600円 小中学生300円 主催/鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム

Opening hours / 10:00-16:30 <Last admission 16:00>

Closed on Mondays <open if Monday is a national holiday and closed on the following day / December 29 (Mon) - January 6 (Tue)>

Admission / Adults-600yen, Elementary & Jr. High Students-300yen

鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53 TEL:0467-55-9030 <https://tsurugaokamuseum.jp/>

◆JR横須賀線、江ノ島電鉄線「鎌倉駅」下車 徒歩10分 ◆当館には駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用ください。

